

平成30年度の事業計画（案）について

介護支援ボランティアポイント制度の開始

1 目的

高齢者がボランティア活動を通じて、社会参加、地域貢献を行いながら、自分の介護予防及び健康増進に積極的に取り組むことを推奨し、いきいきとした社会を作ることとする。

2 事業内容

（資料5参照）

住民のニーズ及び地域資源の把握

1 目的

生活に関する困りごと調査を行い住民の支援ニーズを把握し、事業展開をする。また、民間事業所等が高齢者向けに提供しているサービス等の既存資源を把握し、地域資源を活かした生活支援体制を構築する。

2 事業内容

(1) 住民ニーズの把握調査

	対象者	内容
住民ニーズの把握	右記の65歳以上の住民	①アンケート調査 4月に平成30年度中に満65・70・75歳を迎える方を対象に実施する生活機能アンケート（運動・栄養・口腔・認知機能・閉じこもり等）に生活の困りごとに関する調査項目を入れ、分析をする。 ②聞き取り調査 独居高齢者の集まり、高齢化率が高い地区の集まり等に参加し、生活の困りごとに関する聞き取り調査を行う
	高齢者支援に携わる関係者	民生委員、ボランティア団体等の高齢者支援に携わる関係者等より、高齢者から相談される内容や対応で困ること等について調査する。
地域資源の把握	町内の商店等	高齢者向けに実施しているサービス、高齢者からの要望等について調査する。